



予防接種はお済みですか？

平成25年3月1日から3月7日までは「子ども予防接種週間」となっています。お子さまを病気から守るために、予防接種を忘れず受けましょう！

母子手帳の
予防接種履歴の
ご確認を！

ただし、各種予防接種には対象年齢があります。それを過ぎてしまうと、自己負担での接種となります。

＜最終案内＞ 対象年齢を過ぎる前に接種をお願いします！

- MR2期 (H18.4.2～H19.4.1 生まれ)
- MR3期 (H11.4.2～H12.4.1 生まれ)
- MR4期 (H 6.4.2～H 7.4.1 生まれ)
- D T (H12.4.2～H13.4.1 生まれ)

接種期限は、平成25年3月31日までです。接種する際は、各自で医療機関に予約をしてください。期限を過ぎると自己負担での接種となりますのでご注意ください。ただし、DTは13歳未満であれば公費接種（無料）の対象です。また、MR3期・4期の公費接種は、今年度までとなっています。

予診票をお持ちでない方は、お手数ですが福祉部福祉課窓口でお受け取りください。

その他の予防接種は、下記のとおりです。

種類	対象年齢	備考
MR1期	1歳～2歳未満	
DPT	3ヶ月～7歳半未満	初回3回、追加1回の接種が必要
不活化ポリオ	3ヶ月～7歳半未満	初回3回、追加1回の接種が必要
4種混合(DPT-IPV)※1	3ヶ月～7歳半未満	初回3回、追加1回の接種が必要
日本脳炎	1期:6ヶ月～7歳半未満(1期接種推奨期間:3歳以上) 2期:9歳～13歳未満	特別措置あり※2
BCG	3ヶ月～6ヶ月未満	
ヒブワクチン	2ヶ月～5歳未満	追加接種は3回目(もしくは2回目)接種後、7～13ヶ月の間で接種してください。
小児用肺炎球菌	2ヶ月～5歳未満	

※1 4種混合ワクチンは、DPT・不活化ポリオ・生ポリオのいずれも接種していない方のみ対象

※2 平成7年6月1日から平成19年4月1日生まれの方は、20歳未満であれば公費接種対象

お問い合わせ 福祉部福祉課 母子保健係 ☎945-5311

住民票の異動(変更)届について

3・4月は転勤および就職、入学等により住所を移す方が多くなります。住民票の異動の届出を忘れずに行いましょう！



正当な理由がないのに届出をしなかった(遅れた)場合は、簡易裁判所へ通知をし、5万円以下の過料の対象になることがあります。届出は期間内に行ってください。

転入届・転居届・世帯変更届は、それぞれ異動した日(新しい住所に住み始めた日)から14日以内に市町村(西原町は総務部町民生活課)に届け出なければなりません。転出届は、転出する日までに届出をしてください。異動届を別世帯の方が届け出る場合は、本人からの委任状が必要です。

届出の際には届出人の本人確認を行いますので、顔写真付き住民基本台帳カード・運転免許証・旅券(パスポート)・健康保険証等をお持ちください。

	例	届出の際に必要なもの
転入届 (町内へ引越しをしたとき)	〇〇市 → 西原町へ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 転出証明書(前住所地で発行された証明書) ○ 届出人の本人確認ができるもの(運転免許証・健康保険証等) ○ 別世帯の方が提出する際は委任状 ○ 印鑑(届出人が本人の場合は不要)
転出届 (町外へ引越しをするとき)	西原町 → 〇〇市へ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 届出人の本人確認ができるもの(運転免許証・健康保険証等) ○ 別世帯の方が提出する際は委任状 ○ 印鑑(届出人が本人の場合は不要)
転居届 (町内で引越しをしたとき)	西原町字上原〇〇番地 ↓ 西原町字幸地〇〇番地	<ul style="list-style-type: none"> ○ 届出人の本人確認ができるもの(運転免許証・健康保険証等) ○ 別世帯の方が提出する際は委任状 ○ 世帯の一部の方が転居する場合は、本人からの委任状 ○ 印鑑(届出人が本人の場合は不要)

※ 一時的な就学(大学等)・就労の場合であっても、1年以上親元を離れて別の場所に住む場合は住民票の異動届が必要です。
※ 世帯が異なる人(例:県外に住む両親等)が転入届出後、住民票を請求する場合も、本人からの委任状が必要となります。
※ ご不明な点がございましたら、総務部町民生活課までお問い合わせください。

お問い合わせ 総務部町民生活課 ☎945-5012

「文教のまち」の充実を図る～第7回西原町教育の日～

教育に対する意識と関心を一層高め「文教のまち西原」の充実を図る「第7回西原町教育の日」が、2月2日に開催されました。午前の部では町内の各小中学校で授業参観が実施され、日ごろの授業内容などが公開されました。

西原中学校で開催された全体会では、町民や教職員、関係者など約360人が参加し、実践発表や講演会を聞きました。坂田小学校の実践発表では、表現力の育成や生活習慣の確立を課題に設定し、学年ごとの学力向上の取り組みや花を育てて豊かな心を育成する試みを紹介しました。西原東幼稚園は、手先を使った作業に取り組むことをテーマに、家庭との連携強化、園児たちの生活技能の習得に取り組んだ事例を紹介しました。小波津子ども会は、伝統行事への参加や世代間交流などを通じた地域活動の実践を発表しました。



実践発表をする各学校・団体の代表者のみなさん

講演会では、末吉康敏氏(イオン琉球(株)代表取締役社長)を講師に招き「可能性の高い沖縄」と題した講演が行われました。沖縄の状況について「全国的に人口減少傾向にあるが、沖縄は人口が増え続けているという、地域の発展に欠かせない要素がある。」と説明。基地の返還、沖縄科学技術大学院大学や企業の誘致、外国人観光客の誘致など、これから沖縄が発展するさまざまな要因を紹介しました。また経営者の立場で「企業に求められる人材に必要なのは、チームワークやリーダーシップ、情報力に外国語のコミュニケーション力。新しいことに挑戦する気概のある人材。」を挙げ、出席者は講演を熱心に聞き入っていました。



講演した末吉康敏氏

今回の講演は、末吉氏の好意により無報酬で引き受けていただきました。

西原町教育の日 受賞者一覧

教育実践賞(教諭)

- 田港 京子(坂田小学校)
- 津波 智子(坂田幼稚園)
- 奥屋 睦子(西原小学校)
- 呉屋 景子(西原小学校)
- 我那覇 志津子(西原小学校)
- 金城 樹美(西原小学校)
- 下里 理美(西原小学校)
- 西田 洋子(西原東幼稚園)
- 兼次 剛(西原南小学校)
- 山田 史人(西原東中学校)

善行青少年

- (個人) 城間 亮太(坂田小学校)
- 小橋 和佳(西原小学校)
- 喜屋武 優太(西原小学校)
- 上運 聖大(西原小学校)
- 屋比久 瑞希(西原小学校)
- 新川 早紀(西原小学校)
- 大川 優羽(西原東小学校)
- 仲宗根 楓(西原東小学校)
- 花城 佳梨(西原東小学校)
- 屋宜 愛樹(西原東小学校)
- 喜納 政耶(西原南小学校)
- 金城 辰樹(西原南小学校)
- 我謝 美帆(西原南小学校)
- 小波津 夏帆(西原南小学校)
- 西口 樹帆(西原南小学校)
- 大城 紗(西原東中学校)
- 比嘉 百合香(西原東中学校)
- (西原町子ども会育成連絡協議会)
- 宜保 可奈子(西原町子ども会育成連絡協議会)
- (西原町子ども会育成連絡協議会)
- (西原町子ども会)
- 三線同好会

青少年育成成功労者

- (個人) 花城 清紀(西原小学校)
- 神谷 輝美(西原町子ども会育成連絡協議会)
- 小波津 勝弘(西原町子ども会育成連絡協議会)
- ※以上、カッコン内は推薦団体

スポーツ活動優良者

- (個人) 坂田小学校
- 金城 杏樹(ソフトテニス)
- 眞榮城 百夏(ソフトテニス)
- 西原小学校
- 川満 綺(サッカー)
- 脇 諒馬(ソフトテニス)
- 諸見里 優太(ソフトテニス)
- 西原東小学校
- 安次嶺 心(なぎなた)
- 仲嵩 爽由(柔道)
- 石原 かのん(なぎなた)
- 西原中学校
- 金子 修大(バレーボール)
- 前田 志織(バドミントン)
- 松田 優一(バレーボール)
- 宇田 尚伍(バレーボール)
- 神谷 浩郁(サッカー)
- 西原東中学校
- 玉那覇 優斗(バレーボール)
- 仲本 賢優(バレーボール)
- 西里 夏子(テニス)
- 宮平 佳明(バレーボール)
- 西原高等学校
- 川上 麻莉亜(バスケ)
- 山内 美咲(バレーボール)
- (団体の部) 坂田キッズ(坂田小・ソフトテニス)
- 西原クラブ男子(西原小・バレーボール)
- 西原中学校 男子バレーボール部

文化活動優良者

- (個人) 喜屋武 萌香(坂田小学校)
- 照喜名 真汐(西原東小学校)
- 仲宗根 泰向(西原東小学校)
- 大城 佳乃子(西原東小学校)
- 益田原 由佳(西原東中学校)
- (団体の部) 西原小学校 音楽部
- 西原小学校 マーチングバンド部

基本的な生活習慣に関する標語表彰

- 最優秀賞 あいさつで 心の花だんに えがおさく
- 山田 蒼彩(西原東小学校)
- 優秀賞 おはようの種をまき みんな笑顔の花がさく
- 與那嶺 汐音(坂田小学校)
- あいさつで 笑顔が広がる
- 地域輪 大城 和菜美(西原東中学校)